

-----1月17日-----

今週のアウトルック(1/17~1/21)

先週は、ドル円は停滞気味、ユーロ、ポンドは大きく上昇という状況でした。
スペインなどの国債の入札が順調なことから、ユーロ圏の債券市場危機はひとまず終息と、楽観視されることとなり、それに伴い、ユーロ、ポンドなどの通貨が大きく買い戻されることとなりました。
今週ももう少しこの流れが続くのではないかと考えられます。

ドル円は、ユーロドルの買い戻しがもう少し続きそうなことから、若干、円高方向へ動くのではないかとみています。

ただ、円高が進んでも、82円程度までで、基本的には狭いレンジ内の動きと見ています。

ドル円の予想レンジは82円から83.5円です。

ユーロの楽観ムードからの買い戻しは、もうしばらく続きそうです。ユーロドルが1.35をブレイクすると、1.37あたりまで、ユーロ高が進むことがテクニカル的には予想できます。

その場合は、ユーロ円も112円から112.5円あたりまで、円安が進むこととなりそうです。ただ、それ以上の円安は、何か他の材料が出ない限りは難しいのではないかと考えます。

ユーロ円の予想レンジは110円から112.5円です。

ポンド円は、130円の壁をブレイクしたことにより、もう一段の円安がありそうです。ただ、133円から134円あたりには、再び大きな壁がありそうなので、ここからは材料待ちの状況となりそうです。

ポンド円の予想レンジは130円から134円です。

今週は前半は、ユーロ、ポンド高がもう一段進みそうですが、後半は大きく動きづらい状況になるのではと考えています。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。